



産業廃棄物処理計画書

29年6月27日

都道府県知事
(市長) 殿

提出者 大分県日田市上城内町1224の10
住 所 有限会社三和牧場
氏 名 代表取締役 安倍 浩二
(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)
電話番号 0973.23.0669

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	三和牧場
事業場の所在地	日田市清水町 2026
計画期間	平成29年4月1日～平成30年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	01 農業
②事業の規模	肉牛 200頭
③従業員数	4人 ハート1人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	1. 人床 … 場内で堆肥化。 40t容積にてホームセメント処理。 2. 焚体 … 処理業者(日大化成)へ委託。

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

(場長)

↓
各事業者
指示

動物の死体 … 農業者(日大化成)へ運送
 動物のふん尿 … 牛糞除くん→攢拌貯蔵庫へ搬入
 ↳ 各堆肥貯蔵庫にて均等・製品化
 終結

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度(28年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	排 出 量	2,550 t	4.2 t
(これまでに実施した取組)			前年度同様の取組
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	排 出 量	2,500 t	4.0 t
(今後実施する予定の取組)			前年度同様の取組

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
	該当なし
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
	該当なし

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

	【前年度（28年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん便	
①現状	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	2,550 t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	堆肥化→全量製品化販売 10%以上 80%袋詰		
	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん便	
	自ら再生利用を行いう 産業廃棄物の量	2,550 t	t
(今後実施する予定の取組)			
前年同様の取組			

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

	【前年度（28年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん便	
①現状	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	2,444 t	t
②計画	(これまでに実施した取組)		
	前年同様の取組		
【目標】			
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
該当なし			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（28年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 該当なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（28年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物の死体	
	全処理委託量	4.2 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
(これまでに実施した取組) 全量要該処理			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物の死体	
	全処理委託量	4.0 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
(今後実施する予定の取組)			
来年度 同様の業者委託処理			
※事務処理欄			